

# 子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、  
小学校で30人程度の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

義務教育9年間を見通して、  
学年の特性や児童生徒の発達  
段階に即して  
～指導方法・指導体制を工夫～

京の子ども・少人数教育推進費（拡充）

次の3つから  
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や  
習熟の程度などによっ  
て、特定の教科で学級  
の枠を超えた20人程度  
のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の先生が  
協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級  
を編制

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費  
(継続)

- 授業等に集中できなかったり、先生との関わりを強く求める発達段階にある小学校1、2年生で2人の先生による指導を実施

小学校

3年

4年

5年

6年

小学校で30人程度の  
学級編制が可能に!!

～2年間で教員を配置～

独自の京都方式

- ◇40人以下(30人程度)で自由に学級編制
- ◇市町村ごとの総定数を算定し、配分
- ◇市町村は担当された定数を弾力的に運用

中学校

1年

2年

3年

全中学1年生英数少人数教育  
実施費(継続)

- 中学校1年生で英語・数学の少人数教育を充実

